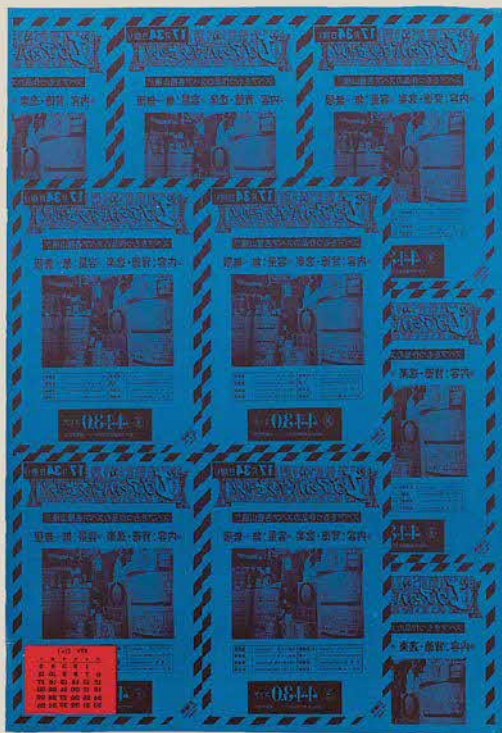


生誕95年・没後15年

奥田善巳展

【併催】奥田の母校・兵庫県立柏原高等学校の美術教員たち



上：奥田善巳《エヴァのバーゲンセール（2点組）》1966年
紙（ポスター） 西宮市大谷記念美術館蔵

下：奥田善巳《エヴァの》1966年
紙、プラスチックボトル、缶 西宮市大谷記念美術館蔵

2026年

6月6日〔土〕→7月12日〔日〕

ひょうごプレミアム芸術デー
7月11日〔土〕・12日〔日〕は観覧料無料

- ・会 場 丹波市立植野記念美術館 3・4階 展示室
- ・休 館 日 月曜日
- ・開館時間 午前10時～午後5時（最終入館は午後4時30分）
- ・観 覧 料 一般400円(300円)、大学・高校生300円(250円)、小・中学生200円(150円)
※（ ）内は20名以上の団体割引料金
※ひょうごこっ子コロコロンカード利用可、小学生未満は無料
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳または障害者手帳アプリのご提示でご本人を含む2名様まで半額

- ・主催 丹波市教育委員会、丹波市立植野記念美術館
- ・後援 神戸新聞社、朝日新聞神戸総局、毎日新聞神戸支局、読売新聞豊岡支局、丹波新聞社
サンテレビジョン、ラジオ関西
- ・協力 公益財団法人西宮市大谷記念美術館、トアロード画廊



丹波市立
植野記念美術館





奥田善巳《像》
油彩・カンヴァス 1961年
西宮市大谷記念美術館蔵



奥田善巳《ネガへの挑発》
油彩・カンヴァス 1967年
トアロード画廊蔵



奥田善巳《数字5》
油彩・カンヴァス 1969年頃
当館蔵(令和8年度新規収蔵作品)



奥田善巳《CO-95》
油彩・カンヴァス 1983年
西宮市大谷記念美術館蔵

また奥田善巳の回顧展を開催するにあたり、併催展として奥田の母校である柏原高校において直近に美術の指導を行った美術作家・荒木孝典と版画家・堂東由佳を紹介します。



荒木孝典《R像(12月23日)》
膠彩、胡粉地・杉板 2018年
作家蔵



堂東由佳《poj#1》
サイアナタイプ・紙 2022年
GALLERY IND. 蔵



ウイング神姫 バス時刻表 2026年3月14日改定現在

柏原駅から美術館方面			平日			土・日・祝日		
柏原駅 発	石生駅 西口経由	美術館前 着	7:22	7:31	7:41	7:59	8:08	8:21
9:57	10:06	10:31	11:00	11:09	11:34	12:08	12:17	12:30
14:05	14:14	14:39	15:30	15:39	16:04	15:00	15:09	15:34

美術館から柏原駅方面			平日			土・日・祝日		
美術館前 発	石生駅 西口経由	柏原駅 着	10:20	10:46	10:55	12:09	12:22	12:31
12:27	12:53	13:02	13:32	13:58	14:07	13:09	13:22	13:31
13:53	14:19	14:28	14:50	15:03	15:12	16:51	17:17	17:26
16:20	16:46	16:55	17:36	17:49	17:58			

〈交通案内(美術館へのアクセス)〉

- 電車:JR福知山線石生駅または柏原駅下車後、ウイング神姫(バス)で「美術館前」下車すぐ。
- 車:舞鶴若狭自動車道・春日CTから北近畿豊岡自動車道・氷上IC出口左折、氷上の信号を左折。播但連絡道路・和田山CTから北近畿豊岡自動車道・氷上IC出口左折、氷上の信号を左折。
- 高速バス:大阪・神戸・豊岡・城崎から、バスにて「氷上」下車後、徒歩5分。
- 徒歩:JR石生駅から約4.3km(約60分)
- タクシー:JR石生駅から約4.5km(約12分)、JR柏原駅から約7.3km(約20分)

〈次回展覧会〉(予定)
2026年7月25日(土)~9月27日(日)
キャラクター誕生30周年記念
ひつじのショーン展 with ウォレスとグルミット

丹波市立 植野記念美術館
〒669-3603 丹波市氷上町西中615-4
お問い合わせ TEL 0795-82-5945
FAX 0795-82-5935

奥田善巳は1931年に京都府天田郡福知山町(現・福知山市)字堀に生まれ、幼少期は兵庫県氷上郡(現・丹波市)氷上町石生に住んでいた丹波市と深いゆかりのある現代美術作家です。奥田は旧制・兵庫県立柏原中学校(現・兵庫県立柏原高等学校。以降、柏原高校)において図画担当教諭の山本茂斗爾の下で学びました。高校卒業後、奥田は神戸に移り1960年代から本格的に作家活動を開始します。当初は絵画作品よりも立体作品やインスタレーションを中心に手掛け、「第15回読売アンデパンダン展」(1963年)をはじめとする前衛美術展で発表していました。1960年代から70年代にかけて「存在」と「不在」をテーマとしたコンセプチュアル(観念的)な作品に取り組み1980年代以降は重層的に色を塗り重ねる抽象表現による油彩画を制作しました。

このたびは奥田の生誕95年・没後15年ならびに作品の受贈を機に、丹波市内ではじめて大規模な回顧展を開催します。1950年代から1990年代にわたり制作された26点の奥田善巳作品に加えて、奥田の妻であり現代美術作家の木下佳通代、奥田夫妻と親交があった現代美術作家・彫刻家の植松奎二そして奥田の柏原高校在学中に指導を行った山本茂斗爾らの作品を併せて展示し、奥田の制作の変遷やその交友関係を紹介します。

会期中のイベント(お問い合わせや電話予約は0795-82-5945)

☆開幕記念イベント

- 1) 当館学芸員とトライやる・ウィークの中学生によるギャラリートーク
日時:6月6日(土)午前11時~正午
会場:植野記念美術館3・4階 展示室
定員:10名程度(予約不要)
参加費:無料(別途観覧料が必要)
- 2) オープニングセレモニー(テープカット)
日時:6月6日(土)午後1時30分~
会場:植野記念美術館2階 エントランスホール
- 3) 開幕記念講演会
「丹波市出身の現代美術作家・奥田善巳」
日時:6月6日(土)午後1時50分~午後3時
講師:内村周さん
(西宮市大谷記念美術館 学芸員)
会場:植野記念美術館2階 研修室
定員:50名(要予約 電話 申込フォーム)
参加費:無料(別途観覧料が必要)

☆うえびワークショップ・フェア

丹波市ゆかりの美術作家による合同ワークショップです。各日2つのワークショップブースを設けています。詳細はホームページをご覧ください。
日時:7月11日(土)、7月12日(日) 各日午後1時30分~午後4時
講師:7月11日(土) 堂東由佳さん「夏のカタチ発見!ーシルクスクリーンー」
安田香さん「オリジナル・プラネタリウムをつくらう」
7月12日(日) 有田やえさん「スタンプでポン!Tシャツが大変身!」
池上典衣さん「くるくる! 変身モンスターをつくらう」
会場:植野記念美術館2階 研修室
定員:各ブース各回5名程度(予約不要。材料がなくなり次第、終了)
1つのブースの体験時間目安20分
参加費:各ブース1回100円

☆うえびのファミリープログラム

- 1) うえびで美術館デビューしよう!きて・みて・あそんで!うえびでピクニック
内容:木のおもちゃや絵本などおたのしみがいっぱい。うえびがどんなところか、きて・みて・あそんで体験してみてください。キッチンカーもくるよ!
日時:6月20日(土)午前10時~午後5時、6月21日(日)午前10時~午後4時
会場:植野記念美術館2階 研修室及び館内
対象:小中学生以下のお子様とその保護者(15歳以上)
参加費:無料(別途観覧料が必要、ただし当日は中学生以下のお子様1名につき同伴の大人2名まで観覧料無料)

うえびでピクニック中の特別ワークショップ!

- 参加費:①③④は無料、②は無料(別途観覧料が必要)
- ①たのしい!絵本のみまきかせ会
日時:6月20日(土) 午前11時15分~午前11時45分
定員:10名程度(予約不要)
会場:植野記念美術館2階 研修室
 - ②ちーたんと一緒に!ギャラリートーク
日時:6月20日(土) 午後1時30分~午後2時、午後2時30分~午後3時の2回
定員:10名程度(予約不要)
会場:植野記念美術館3・4階 展示室
 - ③荒木孝典さんによる陶芸ワークショップ(完成品は後日のお受け取り)
日時:6月21日(日) 午後1時~、午後2時~、午後3時~の3回
定員:各回8名(要予約 申込フォーム)
 - ④堂東由佳さんによるスタンプコーナー
日時:6月21日(日) 午後1時~
(予約不要。材料がなくなり次第、終了)
会場:植野記念美術館2階 喫茶室

2) うえびひよこつあー

スタッフが小さなお子様連れのお客様の美術館体験をお手伝いします。
日時:6月20日(土)午前10時10分~11時10分(午前10時から受付)
会場:植野記念美術館2階 喫茶室 及び 3・4階 展示室
対象:0~6才の未就学児とその保護者
定員:5組(要予約 申込フォーム)
参加費:無料

3) うえびファミリーDAY なぞときクエスト

家族での美術館デビューを応援!美術館にひそむ“なぞ”をたいて、すてきな記念品をもらおう!小学生以下のお子様には「うえびシルラリー」セットをプレゼント。
日時:会期中の毎週日曜日 各日午前10時から午後5時(最終入館は午後4時30分)
参加費:無料(ただし7月12日を除き別途観覧料が必要)

☆担当学芸員によるギャラリートーク

日時:6月27日(土)午後2時~午後2時30分
会場:植野記念美術館3・4階 展示室
定員:10名程度(予約不要)
参加費:無料(別途観覧料が必要)